

徳島県訪問看護支援センターだより

公益社団法人徳島県看護協会

第1号

平成29年6月

ご挨拶

日頃は、皆様方に大変お世話になり、ありがとうございます。

平成27年1月に徳島県の補助を受けて公益社団法人徳島県看護協会内に設置された徳島県訪問看護支援センター(以下支援センター)では、支援センターの活動を多くの方と共有したいと考え、この度「徳島県訪問看護支援センターだより」を発行することにしました。

徳島県看護協会の平成29年度総会で承認された重点目標の中に、『地域包括ケアにおける看護機能の強化』、『社会の期待に応える地域活動』があります。支援センターは、これらの目標に沿った事業を実施します。

看護職の皆様方に支援センターを活用していただき、徳島県の訪問看護の充実を目指したいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



<平成29年度研修計画>

- ・徳島県看護協会及び支援センターホームページに掲載していますので、ご覧下さい。
- ※ 応募期間がありますので、期間内にお申込み下さい。

平成29年度新規事業

- ◇ 小児訪問看護スキルアップ研修
こどもの在宅ケアについて学びます。
徳島赤十字ひのみね総合療育センターへの1日見学実習も含まれます。
(10月13日から)
- ◇ 看護師養成所・大学出前講座
在宅医療推進の社会的背景を受けて、看護学生が訪問看護の役割や魅力を理解しイメージ化できることをめざします。
県内11か所の学校へ訪問看護師が出向きます。
- ◇ 訪問看護師養成講習会(eラーニング課程)
(6月14日から研修開始)
担当がナースセンターから訪問看護支援センターに変わりました。

<センター活動報告>

- ◇ 年度初めの会議
運営会議、ステーション部会、在宅ケア支援推進会議、人材育成会議で、今年度の方針を協議しました。
- ◇ 新卒看護師育成プログラム
新卒看護師2名が、4月にステーションに就職しました。振り返り会議で支援しています。
- ◇ 在宅ケアアドバイザー派遣事業
・事前研修会を開催しました。
・アドバイザー登録及びアドバイザー派遣依頼を開始しました。
※ 困っている事例がありましたらご活用ください。
- ◇ 訪問看護相談室
看護師等及び住民の皆様からの在宅ケア、在宅医療及び介護に関することなどの相談に応じています。
4月から10件の相談がありました。
- ◇ 看護の日の行事に参加しました。

<徳島新聞より>2017.5.15~5.23

最期まで自分らしく 第3部「在宅という選択」

団塊の世代が全員75歳以上になる2025年に向け、国は膨張を続ける医療費の抑制を念頭に、在宅医療の推進に舵を切っている。終末期の医療はどうあるべきか、自宅や高齢者施設での看取りに焦点を当て課題を探っています。在宅死が当たり前になり、在宅での看取りをイメージしにくくなっている。在宅療養を正しく理解し、どこに住んでいても患者と家族が安心して在宅療養を選べる環境づくりが急がれる。日本はこれから「多死社会」に入る。本人が望んだとしても病院での看取りができなくなる可能性は高い。終末期医療の在り方について、誰もが考えなければならない時代になっている。

記事の冒頭には、誤嚥性肺炎を起こし、危篤状態に陥った92歳の療養者の紹介があった。延命治療をどうするか、一命を取り留めた時点で慢性期の病院に転院するか自宅で療養を続けるか、経管栄養から経口摂取へ人間らしい生活を取り戻すこと等それぞれの重大な局面で本人・家族の意思決定を支援しながら、在宅主治医、訪問看護師等多職種が連携して在宅療養を支援できた事例でした。「そこまでして生きたくないわ」、「家に帰れんのかな」等、ご家族が本人の思いを引き出し、意思を尊重した理想的な関わりでした。

今年度も**訪問看護普及フォーラム**を開催します。
お気軽にご参加ください。

看護相談(Q&A)

精神科訪問看護算定について

- Q1. 精神科訪問看護指示書を書く医師の要件
- A1 精神科を標榜する医療機関の医師から交付を受ける事
- Q2. 自立支援医療指定を受けている内科の医療機関の医師からの指示による訪問看護は、精神科訪問看護として算定できるのか
- A2 1の通り、精神科を標榜する医療機関でないとは精神科訪問看護は算定できない
- Q3. 訪問看護ステーションも指定自立支援医療機関を算定できるのか
- A3 訪問看護ステーションも「指定自立支援医療機関」の指定を受けていれば算定できる

第4回
訪問看護普及
フォーラム
2017
参加費
無料

誰もが住み慣れた地域で生活するために

日時 平成29年10月14日(土) 13:30~16:00
(13:00~ 会場受付)

場所 徳島県総合福祉センター
(徳島市中昭和町1丁目2番地)

基調講演 13:35~14:25
地域包括ケアシステムをインベーションする
〜頑張っ！訪問看護〜
講師: 徳島大学大学院歯薬学研究所
地域医療福祉学分野 (口腔保健福祉学講座)
教授 白山 靖彦 氏

パネルディスカッション
14:35~15:55
「支え合い育み合う地域づくりをめざして」
◇「在宅生活を支える食事と栄養」管理栄養士の立場から
医療法人社可会 三加茂田中病院 管理栄養士 佐藤 晴美 氏
◇「在宅生活の支援」訪問看護師の立場から
かままつ在宅クリニック 訪問看護認定看護師 長谷 康子 氏
◇「住民主体の通いの場(サロン)の実際」
NPO法人 生涯発達支援隊 保健師 川野 公江 氏
◇「基調講演演者のコメント」
白山 靖彦 氏

共催 徳島県訪問看護ステーション連絡協議会
後援 徳島県/徳島県医師会/徳島県歯科医師会/徳島県薬剤師会/徳島県栄養士会
徳島県理学療法士会/徳島県作業療法士会/徳島県介護支援専門員協会
徳島県地域包括ケアシステム学会/徳島新聞社

主催 公益社団法人 徳島県看護協会 徳島県訪問看護支援センター
お問合せ先 TEL 088-631-5544 FAX 088-632-1084 Mail: houmonkangosientokushima@gmail.com

【お問い合わせ先】

公益社団法人徳島県看護協会徳島県訪問看護支援センター

TEL:088-631-5544 FAX:088-632-1084

Email:homonkangosientokushima@gmail.com

